



お店屋さんへいらっしゃい！！ 「やきそば」「たこやき」「ジュース」

ひっくりかえす
やつどこ？

あついよ！
きをつけて！

効果音
ジュー
ジュー

リアルな焼く音が
鳴ると、気合いも入
ります！

ジュース

はい！
ちょっとまって
ください

すみません
ももジュースください

しょうゆやきそば
ありますよ

おおもり
ですよ

たこやき

やきそば

最近、安心して自分の思いをどんどん表せるようになり、友だちが伝えようとするにも少しずつではあるけれど、耳を傾けようとするようになってきました。また何でも友だちを求め「一緒にしよう」と誘い合う姿が出てきたので、11月は、お店屋さんごっこを楽しみながら、友だちとのやりとりを存分に楽しめるように計画しました。ままごとで「たこやきでーす」「焼きそばでーす」とやりとりしていたのが、もっとリアルに楽しめたら面白いだろうなと思い子どもたちに投げかけたあそびです。「お店屋さんごっこをしよう」と投げかけると、いろんなアイデアは出してくれますが、初めは広がりすぎて収集がつかせませんでした。そこで、保育士がたこ焼きや焼きそばの鉄板・そば・効果音を準備すると一気にイメージが膨らみ、夢中で焼いていて遊び始めました。遊ぶうちに「子「やさしい切らなあかんわ」「おはしもいるよ！棒ちょうだい！」保「棒はないから紙でもいい？」などアイデアをどんどん出すようになっていきました。クラスが半分に分れ過ごす事も多いですが、お店屋さんの交流をしながら一緒に続けてきた遊びです。楽しいひとこまをいろいろ紹介します。

～リアルなたこやきができるまで～



初めは丸めただけの「たこやき」遊んでいるうちに、美味しそうに変化していきました。
子「たこやきってソースついてるよな」
子「みどりのもついてるでえ」



子「先生みどりのちょうだい！」
保「折り紙でいい？」
子「わたしきるわ」「ぼくも」
折り紙を細かく切って青のりの完成！！はさみも上手になり楽しくて活動もどんどん進みます



保「じゃあ、ソースつくろうか？」
子「ソース？うんうん！！」
子「しょうゆも作って！」
ソースと醤油に見立てた絵の具を出すと、職人のように仕上がっていました



子「できたらもっていくわ」と廊下に運んで、また作りに行き、何度も往き来して手際よく味付けしていました



ほ～ら！こんなに美味しそうなたこ焼きになりましたこんな風になるには、3歳児だけでなく、ホームのお兄ちゃんにアドバイスしてもらい本物そっくりになりました

～ あそびの様子 ～



「すぐできます」とコテさばきは最高です！お客さんの注文を素早くこなします



お店屋さんとお客さんの役割を交代しながら遊んでいます。次々お客さんからの注文が入り大忙しですがうれしそうです



みんなが集まれば、「おいしいです」「つぎもまたきます」などなど会話が盛んです。でも何故かみんな標準語！



うどん屋さんと合体して、いろんなコーナーが出来ると、違うチームの遊びにも興味津々。本気で食べる姿が可愛すぎます

これいる？
これもどうぞ

たべるぞ

あれ？
お箸もてる！

すぐいれますね
ちょっとまって
ください

アーン

はい！
おくちあけて

ホームのお兄ちゃん、
お姉ちゃんとも
一緒に遊んだよ

廊下を散歩中の1歳児の
友だちとの関わり

楽しかったお店屋さんは縮小して、普段の遊びでも引き続き楽しめるようにセッティングしています。異年齢の友だちと関わって、クラスだけでは味わえない楽しいひとときが満喫できました。“こんなにやりとりが巧みになってきたのか”と驚いたり、前は譲れず泣くことが多かったのに、同じ目的のあそびの中では“友だちとの順番で援助なしに待っている！！”と成長した姿を見て嬉しく思ったり。子どもも保育士も楽しい活動となりました。このドキュメンテーションを見ながら、子どもたちに語りかけ是非お店ごっこの話を聞いてみてください。